

[3年進路だより]

進路ナビ

豊中市立第十五中学校
第3学年

2022年3月8日
入試日へ向けて

3月9日(水) 公立一般入学者選抜です。

公立一般入学者選抜の受験票を受け取り、いよいよあす、公立高校の入学試験の日を迎えます。準備すること、注意することを以下に記載しておきますのでよく読んで、当日あわてなくていいように今日帰ったらすぐに準備をしましょう。

- 持ち物を確認し、今日帰ったらすぐに準備しておこう。
受験票、筆記用具、交通費、昼食、その他高校側から指示のあったもの。
持込が禁止されているもの(携帯電話、計算機等)はもちろん持っていないか。
- 当日、次のことはしっかりと頭にいれて行動しよう。
 - ① 寝過ごしたら・・・
多くの学校では、入試開始 20 分ぐらいが限度ですが、あきらめずに急いで受験校に行き、受付の先生に申し出る。
 - ② 受験票を忘れたら・・・
気づいた場所にもよるが、取りに帰ろうとせず、集合時に係の先生に申し出て指示に従う。十五中にも連絡する。
(だから、受験番号を覚えておかないと困る)
 - ③ 試験中に気分が悪くなったら・・・
遠慮せず、係の先生に申し出て指示を受ける。
 - ④ 病気、事故で受験校に行けなくなったら・・・
まず、できるだけ早く十五中の3年の先生に連絡する。
※公共交通機関が遅れた場合は、遅延証明書をもらって受験校に行ってください。
自家用車が遅れても高校側は対応してくれません。
※あわてず、自転車で行くこともやめてください。
途中の事故についても何の補償もありません。

★入試当日は、午前7：00から3年生の先生が学校で待機しています。

豊中駅、桃山台駅には、午前7：00～8：00に先生がいます。

3月10日(木)は、授業があります。うわぐつを試験に持って行って忘れないうちに。

- いつもおどりの平常心で落ち着いて生活を送ろう
- 入試必携をもう一度読んでおいてください。
- 出願時に高校から配布された書類には必ず目を通しておこう。

集合時間・持ち物・試験時間などよく確認しておきましょう。

- 健康管理が一番大切です。しっかり食べて、早めに寝て体調をととのえましょう。

公立一般入学者選抜 合格発表日について

3月17日(木)には、公立一般入学者選抜の合格発表が、午前10時(定時制は午後2時)から各高校で行われます。以下に公立一般入学者選抜の合格発表に関する注意事項を記載します。卒業後のことになりますので、よく読んで、その日の動きを確認してください。

● 公立一般入試合格発表について

◎各高校で基本的に午前10時から合格者の受験番号が掲示されます。

◇今年度に関しては、Webでも合格発表が見ることができですが、発表直後はアクセスが集中し、閲覧できないこともありますので注意して下さい。

◎ 用意するもの

- 各高校まで行くのに必要な交通費を準備しておく。
- 受験票は、必ず持参しましょう。

※合格発表後、合格者に対しての説明会を行うことが多いので、午後の予定も空けておくようにしましょう。

※もちろん、しっかりととした服装で(入試の時と一緒に)行きましょう。

◎結果を確認したら、中学校に戻り報告する。報告場所は、1階 アクティブルームです。

(アクティブルームは、1階給食室の隣です)

ただし、合格発表後、合格者に対しての説明会等があり、中学校へ戻るのが遅くなりそうな場合は、15中に結果を分り次第すぐ電話連絡してください。

☎電話連絡の場合は、17：00までに来校して直接報告してください。

● 複数学科を設置している学校については、合格発表の際、学科ごとに掲示される場合や番号の横に学科を掲示する場合があります。よく注意して自分がどの学科で合格したのかもしっかりと確認してください。

★合格・不合格どちらの結果となっても必ず、中学校に戻り、報告すること。

特に不合格であった場合は、今後の動きを相談し、併願者は期日までに私学等の手続きをしないといけません。中学へ戻って報告できない場合は電話等で連絡すること。

★合格者は、入学手続き、入学金の納入等必要な手続きを期日までにすべて済ませてください。

★その他、公立一般入学者選抜の出願の際や入学試験の際に高校側からもらった注意事項などを再確認し、合格発表について何か記載されていないか見ておきましょう。

合格発表時に配布された書類もよく確認しておきましょう。

合格発表後の説明会の際、入学金の納付、教科書等の購入のため現金が必要な場合もあります。

また、保護者の方も必ず説明会に参加するよう指示がある学校が多いです。よく確認しておいてください。

『増額奨学金』貸付を受ける場合には、「合格したら、高校の事務室に寄って合格証を発行してもらおう。育英会への書類送付時に、合格証の添付(コピー可)が必ず必要です。」

＜反対面に交通、追学力検査について記載します＞

受験会場への交通と持ち物に関して改めて注意点を伝えておきます。

「1」受験会場に無事に行こう

【1】交通機関の時刻を調べ、ゆとりを持って計画しよう

あらかじめ、電車やバスの時刻をしっかりと調べること。入試必携にあるように、受験会場へ余裕を持って到着できるように、受験校への到着時刻から逆算して「受験校の最寄り駅」の時刻「電車に乗る駅の時刻」に到着する時刻「バスに乗車する時刻」家を出る時刻

こうやって、考えておきます。

万一、電車を乗り間違えた時などを想定し、1 本早い電車に乗るつもりで予定を組みましょう。今までも、普通列車に乗るつもりが準急に乗ってしまったり、宝塚方面に乗るべきところを反対方向の梅田方面に乗ってしまったことなど、ミスをする可能性があります。落ち着いて行動するために、時間の貯金を作っておきましょう。そのためには、早めに起きて行動できるように、早寝を意識していきましょう。

○私立入試の時に、自分でどのように入校まで行くのかをしっかりと調べていなかった人もいました。自分 1 人で受験校に行くことは、受験を通して『自覚と責任』を持つ自立した人への道のりです。

【2】自分の責任で行きましょう

待ち合わせなどで、友達が来ないなどの場合は、予定時刻になれば行きましょう。遊びの待ち合わせではありません。受験校の集合時刻に到着するのは、あなたです。

『○○くんが待ち合わせ場所に来なかったから、遅刻した。』は、理由になりません。遅刻したあなたに 100% 責任があります。

○私立入試の時に、待ち合わせに友達が出来なかった例があります。そして、受験会場には何とかが間に合いましたが、自分一人では、受験会場に自信を持って行けたのかというと、すいぶん不安な部分もありません。

自分 1 人で受験をやりきるようにしましょう。まずは、朝の受験会場への集合からです。

【3】自転車を使うのはダメです。

ここで、交通事故の場合ですが、自転車を使うことで、事故を最後まで処理しなければいけない義務が発生します。自転車を絶対に使っていないのは、事故があったときに、その場所を運転者は離れられません。堅い話になりますが、自転車の場合、事故の当事者となり、入学試験とはいえ、運転者の責任を放棄して、事故の場所を離れることはできません。

受験会場に行くとき、たとえ駅までの短距離であったとしても、交通手段として、絶対に自転車を使ってはいけません。

【4】電車、バスでは、おしやべりはしない

やはり、無遠慮に雑談をするのは、やめましょう。どうしても、電車やバスは、人と人の距離が近くなります。静かに乗るということも、大事なことです。特に、受験が終わってからの帰りの電車バスは、開放感からおしやべりをしたいがちですが、そのおしやべりは、いつも以上に配慮する必要があります。電車やバスの車内は逃げ場がありません。友達以外の周りの利用者が安心して乗車できるようにしていきましょう。

もしも、当日の体調不良で、受験できなかつたら、下記の追学力検査を受験することができます。

【追学力検査】

※3月9日(水) 公立一般選抜を発熱等で受験できなかつたら、追学力検査を受けられます。

◇追学力検査の受験の流れ

「1」出願

[1]1日時 3月10日(木) 午後3時～午後5時

[2]場所 大阪府庁別館 6階会議室

【全府立高校の出願場所です。職員が出願します】

[3]出願書類

- ①追検査受験願
- ②令和4年度大阪府公立高等学校一般選抜入学者選抜(追試験)出願に係る申告書……(十五中が準備します)
- ③404円分の切手…(合格者の発表通知用)
- ④志願先の受験票…(出願時提示し、受理後受験生に返却します)

「2」検査の実施

[1]1日時 3月19日(土) 午前9時 集合

[2]場所 大阪府立大手前高等学校…【全府立高校の受験会場です】

[3]教科 1限 国語 2限 数学 3限 英語 の3教科

「3」合格者発表

[1]1日時 3月22日(火) 午前10時

[2]発表方法 Webページ および 速達はがき

[3]注意 追検査出願時に発行した受験番号での発表です。

(一般選抜の受験番号での発表ではありません)

「4」併願私立高校の入学手続きなど

[1]保護者が行う内容 3月10日(木) または 11日(金) の午前9時から午後5時までに、併願合格の私立高校に電話連絡をし、

「受験番号、中学校名、名前」を申し出て、

「公立高校の追学力検査に出願した」と伝えてください。

その電話で、私立高校からの指示を受けます。

①追検査受験願の原本証明された写し

②別紙「入学手続等の期限の延長について」

①②の書類を簡易書留で当該私立高校に郵送提出します。

[2]中学校が行う内容